JAPAN EAST REGION
ワイズメンズクラブ国際協会 東日本区
The International Association of Y's Men's Clubs

Change! 2022 ニュース

No. 39

Change! 2022 推進委員会　2022. 9. 15 発行

▼ 会員増強に思う

『 会員獲得への一考察 』

東日本区会計
荻野 清（甲府21）

ここ数年間の甲府21クラブの会員増の勢いは、止まるところを知らないほどであった。これは個人の知人・友人を通じての強力な勧誘であり、同クラブの一員として誇らしいものである。しかしながら、ややもすると、クラブ内における会員獲得の勢いに、鈍化傾向が出てくるのではないかと危惧している一人である。

これまでも課題として出ているが、再度基本的事項を洗い出して、このことを考えてみたい。

① そもそもワイメンズクラブの認知度が薄い。
② クラブメンバーの高齢化が進んでいる。
③ 会員獲得への意欲が薄れている。
④ メンバーに傍観者的な傾向が出ている。

このような事柄から、会員獲得の鈍化が顕著に表れていることが理解される。そこで、プラス思考として三つの観点から、会員獲得の方策を考えてみたい。

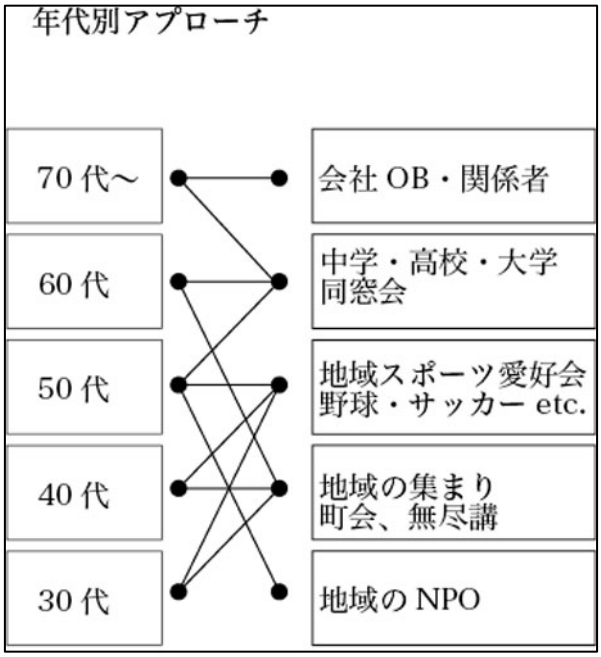
≪アナログ的愚直な会員獲得手法≫

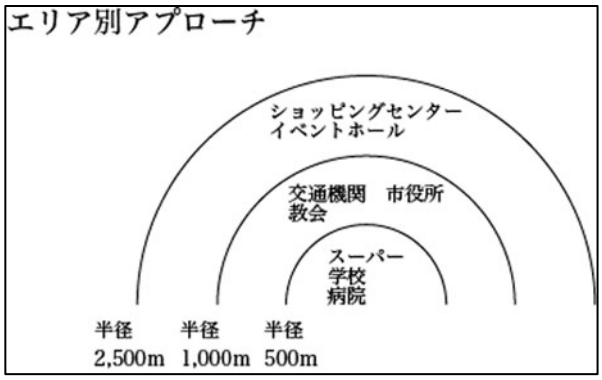
＊年代別の会員獲得への挑戦
- 会社 OB（現役含む）へのアプローチ
- 中学/高校/大学の OB 会や同窓会の世話役（幹事）へのアプローチ
- 地域スポーツ愛好会等へのアプローチ
- 地域の特色ある集まりへのアプローチ（山梨の無尽講はエクステンションへの近道）
- 地域の NPO 法人へのアプローチ

≪ＳＮＳ活用による外部広報活動≫

＊既導入 Facebook による世代を超えたインタラクティブな活用

＊『動画で分かるワイズメンズクラブ』スマホサイトの運用
- 自治体ホームページへの隙間アプローチ
  ⇒広報誌と連動させる
  ⇒ワイズ主催イベント（YMCA 支援）掲載等アップ
- 地域 NPO 法人とのインタラクティブな活用





≪クラブ組織の再編成：案≫

＊クラブ会長と EMC 委員長の二人三脚
- クラブ内で EMC 1チーム3名のチーム編成を実行
- 目標を年間一人1名/チームで3名

・毎月例会時に進捗状況の発表
　⇒1チーム1分とする
　⇒事例発表も効果的

プロボノ別アプローチ

	旅行業	法律 会計	語学 教職	生産 農産物
YMCA	YMCA の 主催旅行 計画		子ども教育	子ども農園 子ども〇〇
ファンド	実行可能性	スキーム 仕組み		
助成金		スキーム 仕組み 申請手順		
国際活動	留学手続き 留学受入	留学手続き	英語⇄日本語 通訳 翻訳	体験農園

私たちは、このようなことをやりたい
だからこのような人材が必要だ
なので、あなたに入会して欲しい

このような３つの観点から、特に会員増強をみてきたが、国際情勢が混沌とする中、また新型コロナウイルス感染症の変異株が猛威を奮っている中では、SNS の活用からの広報・獲得の形がさらに重要視されていくであろうが、アナログ的な繋がりからの獲得は、即戦力的なクラブ内融和へと繋がるのではないか。

この喫緊的課題の“会員獲得”は、このことを傍観者的に見ているメンバーを、いかに同じベクトルへ向かせるか、という課題をもった多くのクラブに共通するのではないかと強く思うのである。

≪ 荻野 清さんのプロフィール ≫

1954年10月19日	生まれ
2015年12月	甲府21ワイズメンズクラブ入会
	山梨YMCA入会
2019年7月	クラブ会長
	山梨YMCA常議員
2021年6月	第24回東日本区大会実行委員長
2021年7月	あずさ部CS／Yサ事業主査
2022年7月	東日本区会計

▼ 甲府やまなみクラブ チャーターナイト

甲府やまなみクラブ設立準備委員長
仙洞田 安宏（甲府やまなみ）

甲府クラブ 70 周年記念事業の一環として取り組んできた、甲府やまなみワイズメンズクラブの国際協会加盟認証状伝達式（チャーターナイト）が、9 月 3 日（土）、甲府市のホテル談露館において開催されました。

伝達式（第 1 部）は、藤原一正・甲府やまなみクラブ会長の点鐘で開会、スポンサークラブである甲府クラブ・田中克男会長の挨拶の後、私（新クラブ設立準備委員長）から、設立経過報告を致しました。

この後、栗本治郎 Change! 2022 推進委員長の司会・進行で伝達式が執り行われました。佐藤重良東日本区理事の入会式式辞と認証状の伝達があり、チャーターバッジが新メンバーに装着されました。チャーターメンバー（11 人）の紹介、バナーの披露と続き、野々垣健五山梨 YMCA 理事長と佐藤理事から祝辞を頂戴しました。東日本区と関係クラブ（甲府クラブの子クラブ）から記念品の贈呈等があり、最後に藤原会長の決意表明と閉会点鐘で第 1 部の幕を閉じました。

【佐藤理事から藤原会長へ加盟認証状を伝達】

【ホテル談露館の中庭にて撮影された集合写真】

第 2 部の祝会は、華麗なフラメンコの舞でオープン。激励の言葉は元国際会長の藤井寛敏さんと元東日本区理事の原俊彦さんにお願いしましたが、これは甲府クラブのレガシーを意識してのものです。設立経過報告でも触れましたが、70 有余年の歴史を紡いできた甲府クラブの先輩会員に改めて感謝と敬意を捧げたいと思います。コロナ禍にも拘らず 75 名の参加者があり、久し振りに対面するメンバーも多く、祝会も盛り上がったようです。

最後に設立に当たりご指導、ご協力をいただいた、甲府クラブの皆様、東日本区役員の皆様に心より御礼申し上げます。

▼ 新しい器で地域貢献を

甲府やまなみワイズメンズクラブ
会長　藤原 一正

多くの方々にご協力いただきながら、長期にわたる準備の結果、本日チャーターナイトの日を迎えることができましたことを、ここに感謝御礼申し上げます。

設立に当たって、甲府クラブの皆様に多大なるご尽力をいただきましたことを厚く御礼申し上げます。

新しい組織の設立においては、コロナ禍の中で設立準備会もなかなか開催できないなどの困難にも直面いたしましたが、やっと設立でき、新たな活動を行うことができることになりました。

本日認証状の伝達をいただき、国際協会への加盟が実現いたします。正式にクラブとして活動してまいります。

組織というのは一人ではできないことが、多くの方のご協力によって、大きなことを成し遂げることを可能にする器であると考えます。様々な職業の方々が集まり、ボランティアという形で地域に貢献していけることで、よりよい街づくりに繋げていけるものと確信しております。ここに一つのボランティアの器が誕生し、他の組織と連携しながら、さらなる運動として展開していけるものと考えています。

この秋、甲府やまなみワイズメンズクラブの記念事業として「やまなしグローバルフェスタ」を開催します。これは3年前に私が運営するNPO 法人が実施したもので、今回は共催事業として実施する予定となっております。今後も多くの方にご協力をいただきながら、展開して参りたいと思います。

今後ともご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。　（※チャーターナイト冊子より転載）

▼ 東日本区 第１回会員増強委員会 報告

東日本区会員増強事業主任
佐藤 節子（厚木）

開催日：2022 年 8 月 8 日 午後 7 時 Zoom 会議
出席者：佐藤節子委員長（厚木）（湘南・沖縄部主査兼任）・大川貴久（熱海）・菊地弘生（仙台青葉城）・金丸満雄（東京ひがし）・加藤義孝（東京）・市川將來（甲府 21）
オブザーバー：佐藤重良理事（甲府 21）・清藤城宏書記（甲府 21）・栗本治郎 Change! 2022 委員長（熱海）・山本俊一記録副書記（甲府 21）
佐藤理事挨拶：あずさ部甲府やまなみクラブは 9 月 3 日にチャーターナイトです。甲府クラブは10年毎に1つの新しいクラブを作っています。70 年で5つ作られています。

［会員増強委員会の活動のステップ］

1. 主査を中心にクラブ毎にチームを作り会員増強への活動をしていただきたい。
2. 友人、知人、少しだけの知り合いの方も入会候補者としてリストアップする。
3. 目標：9 月 15 日までリストアップを完成させる。
4. ピックアップ：9 月 16 日より、入会のお誘い行動開始です！
5. 11 月 15 日まで行動実施する。

▶ 入会候補者のリストアップの仕分け

A プラン：YMCA の関係者・退職者・OB・OG・取引業者・利用者のリストアップ。

B プラン：知人・友人等からの紹介者・プロボノを聞き取り、不足の人材を重点化し、リストアップ。

［各担当の会員増強事業活動の状況］

北東部：会員増強リストアップノートを活用して活動する。

関東東部：3 つのグループに分け活動。ノンドロップ運動を柱にしたい。エクステンションは、「牛久」のスポンサーとなる茨城クラブを強くして挑む。

東新部:新クラブ設立(候補・新宿早稲田・新潟)を重点に計画しています。今現在の会員数を減らさない、やめる人を少なくする。

あずさ部:私(市川)は 42 歳ですが、若手の意見として入会の「メリット」が欲しい。

湘南・沖縄部:Change! 2022 は、湘南・沖縄部は来年 6 月まで期限を延長します。川崎の保育園を辻エクステンション委員長が中心で動いています。

富士山部:(大川)エクステンション委員長を仰せつかりました、3 年計画、体力回復→エクステンション→と動こうと思っています。(栗本)リストアップの話は非常に良いことと思います。熱海でもリストアップをして活動した成功例があります。

佐藤重:佐藤節事業主任の A プラン・B プランの「**リストアップ作戦**」がスタートです。9 月 1 日から 100 日会員増強月間です、9 月・10 月・11 月の 3 ヶ月。徹底した活動をお願いします。

金丸:佐藤理事の YMCA の話が出ましたが、時が遅い。もっともっと早く YMCA と取り組むべき。

清藤:ワイズとのきっかけは、プロボノでした。

加藤:ポスター作戦は、プロボノを有効に活用したい人のために広告宣伝をしてほしい。

佐藤節:委員会の開催は 2 ヶ月に 1 回ということで決定します。 以上

▼ １００日 会員増強キャンペーン

～見る目が変わった。未来に向かって跳んでいる～

東日本区会員増強事業主任
佐藤 節子（厚木）

皆様、9 月 1 日から『**100日会員増強キャンペーン**』がいよいよ始まりました！

「目標は大きく、未来に向けて行動をおこそう！」の目標が力強く一斉に動き出しました。

谷川俊太郎の詩に「かんがえるって　おもしろい」があります。

かんがえるって おもしろい
どこか とおくに いくみたい
しらないけしきが みえてきて
そらのあおさが ふかくなる
このおかのうえ このかべは
みらいにむかって とんでいる

勝手に解釈しています。知らない景色が見えてきて、見る目が変わった。ワイズに入会してみて、一人の人間として多面的、多角的に見る目が変わる、わかる、と断言したいです。

みなさまどうぞ、自由に、のびのびと、会員増強キャンペーンに、お力をお貸しくださいませ。会員が増えることこそ発展があります。今が一番です。今が正念場です。皆様のお力なくして発展はありません。

▼ 北海道部の会員増強

北海道部会員増強事業主査
矢竹 克年（十勝）

会員増強運動ですが、昨今のコロナ禍により、活動に制約があり、思ったような活動が出来ません。特に北海道内でも、十勝の感染者数が多いため、油断が出来ない状況となっております。

そのうえ、妻と娘も感染してしまい、自分も濃厚接触者となり、会員増強活動はおろか、仕事等にも多大な影響が出てしまいました。また、そのような状況のため、例会の中止やゲストスピーカー招聘の取り止め等の制約があり、決して満足のいくものではありません。なかなか、電話やリモート等では先方に伝わりづらく、手応えもありません。

現在のところは、数少ない機会を生かしていくしかないのが、もどかしいです。

本年度も、クラブ毎に QR コードのカードが配布されました。十勝クラブでは、YMCA のハロウィンのお菓子の中に入れ、保護者に配布したり、名刺の裏に印刷するものがいたりします。また今年は、年末のもち米配付にも利用しようかと考えています。

現在はまだまだコロナ禍の鎮静化が見えてきませんが、数少ない機会を生かして頑張りたいと思います。

皆様におかれましても、お体に気を付けて、頑張っていきましょう。

▼ 新入会員をご紹介します

東日本区会員増強事業主任
佐藤 節子（厚木）

8 月には、下記の方が入会されましたので報告します。

No.	新入会者	（クラブ名）	紹介者
1．	寺澤 邦彦	（東京町田スマイリング）	為我井輝忠